

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Teamらるご		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 15日		～ 令和8年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	221名	(回答者数) 112名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 15日		～ 令和8年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 14名
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 1月 15日		～ 令和8年 2月 15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	65	(回答者数) 47
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 4月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもたちのアセスメントに応じてそれぞれの課題に沿った個別療育をおこなっている。	・定期的に内部・外部の職員研修を行い、質の向上に努めている。	・自己研鑽がさらにしやすいように、勤務時間内の研修を作ったり、外部研修の情報提供、研修費の補助を行っている。
2	・心理士、言語聴覚士、作業療法士、リトミック指導上級者、芸大卒業のスタッフによる音楽レッスン等、各専門家から個別のレッスンが受けられること。	・複数人から個別指導を受けている子もいるので、支援会議は定期的に行い、普段から子どもについての情報交換を密にしている。	・自己研鑽がさらにしやすいように、勤務時間内の研修を作ったり、外部研修の情報提供、研修費の補助を行っている。
3	・保育所等訪問支援で共有した学校(園)での課題を児童発達支援や放課後デイサービスでの支援に活かしている。 ・保育所等訪問支援の報告等で保護者との面談を定期的に行い、家族支援ができています。	・子どもたちの情報を支援員の間で共有できるように療育支援システムに組み入れて、いつでもアクセスできるようにしている。	・より使いやすいシステムになるように改善を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			